

■日時 令和4年8月18日(木) ■天候 晴れ時々曇り

大智学園高等学校 対 天理高等学校

■球場 駒沢硬式野球場 第1試合 5回戦 決勝戦 ■試合時間 3時間26分 ■備考

■審判 球審:竹本 塁審:大和 小田 牧野

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
天理	東近畿1・奈良	2	2	4	3	2	0	2	0	0	15	11	0
大智学園	東京1	1	0	0	0	0	4	1	2	0	8	7	7

天理		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
1	左		矢部 理澄	3	2	2	1	四球	四球		左安	二飛		左2		四球			
2	二		溝淵 貴太	4	1	0	0	捕犠		左飛	中飛	四球		一邪		捕邪			
3	中		片山 陽平	6	3	3	3	二失		遊失	左安	右3		左安		左飛			
4	投	一投	有本 義人	3	2	2	2	中安		四球	左安	左飛		四球					
5	一		小西 健太	5	2	2	2	三ゴ		中安	左3		右飛	三ゴ					
5	投	一	田中 大海	0	0	0	0												
6	捕		船越 功	2	2	0	0		四球	四球	四球		三振		投飛				
7	遊		高尾 昂志	5	0	1	1		三振	三振	中安		三振		三ゴ				
8	三		堀田 仁	4	2	1	1		左安	中失		三ゴ		死球	遊ゴ				
9	右		丸木 聖悟	4	1	0	0		捕邪	遊ゴ		四球		三振		遊ゴ			
合計				36	15	11	10	残塁:6 併殺:0											
備考																			

■バッテリー

投手	捕手
有本 義人	船越 功
田中 大海	
有本 義人	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
有本 義人	7	0/3	35	6	10	8	7
田中 大海	1	2/3	8	1	2	2	26
有本 義人	0	1/3	1	0	0	0	7

大智学園		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
1	一		石井 豪	4	1	2	1	左安		四球		三振	三ゴ		捕安				
2	左		山田 薫大	3	0	0	0	三犠		一直		三ゴ	三ゴ						
2		打	岩浦 琉偉	1	0	0	0								三振				
2			高橋 史紋	0	0	0	0												
3	投	遊投	森本 尋大	3	1	1	1	右3		三振		二飛		四球	*1				
4	中		佐々木 哲士	4	1	0	1	右飛		三振			四球	三振	遊ゴ				
5	捕		田川 裕誠	3	1	1	1	三振			死球		四球	左安	一飛				
6	二		小林 優斗	5	1	1	2		中飛		三ゴ		中2	三振		三振			
7	右		福田 璃旺	5	1	2	1		三振		右安		中2	三振		遊ゴ			
8	三		森崎 圭太	3	1	0	0		三振		三振		四球		四球	一邪			
9	遊	投遊	斎藤 空	2	1	0	0			四球	二ゴ		捕飛		四球				
合計				33	8	7	7	残塁:9 併殺:0											
備考 *1は申告敬遠																			

■バッテリー

投手	捕手
森本 尋大	田川 裕誠
斎藤 空	
森本 尋大	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
森本 尋大	2		10	2	0	3	49
斎藤 空	2		16	5	1	3	65
森本 尋大	5		23	4	4	4	98

■戦評

雨の影響で神宮球場から駒沢オリンピック公園硬式野球場に移動して行われた第69回大会決勝戦。天理の攻撃から始まった試合は1番矢部が四球で出塁すると、二盗でチャンスを広げる。バントでランナーを3塁に進めるとボークで先制。更に1点を加え幸先よく2点をいれる。大智学園も1番の石井がレフト前で出塁し、バントでランナーを進め3番森本の三塁打で1点を返す。天理は着実にチャンスを作り得点を重ね、5回まで毎回の13得点を挙げる。整備後の6回天理打線を大智学園のエース森本がこの日初めて三者凡退に抑える。すると続く攻撃で四球2つを選んでチャンスを作り、6番小林と7番福田のタイムリー二塁打などで4点を返す。4点を追加された天理は7回の攻撃で四球やボークでチャンスを作り2点を追加し再び突き放す。しかし追い上げムードの大智学園もその裏、ヒットや2つのボークで1点、更に8回にも有本からスイッチした左腕田中を攻め2点を取り、追い上げをみせたが反撃はここまで。最終回は田中が2つのアウトを取ったところで、エース有本が再びマウンドに上がり、最後のバッターを一邪飛に打ち取りゲームセット。初出場ながら決勝戦にまで駒を進めた大智学園は中盤から終盤にかけて追い上げをみせたが、序盤の失点が響き、惜しくも悔しい結果となった。天理高校が圧倒的な力をみせ、15大会連続18回目の優勝で第69回大会は幕を閉じた。